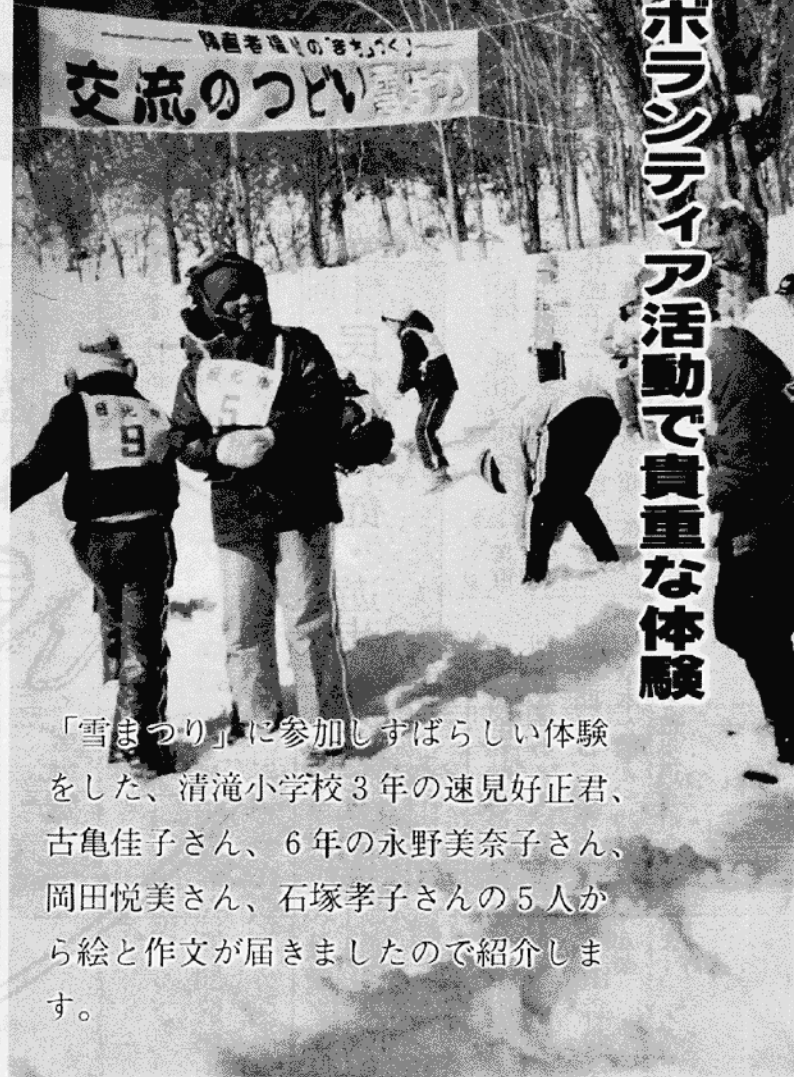


# 「交流のつどい・雪まつり」

## ボランティア活動で貴重な体験



「雪まつり」に参加し素晴らしい体験をした、清滝小学校3年の速見好正君、古亀佳子さん、6年の永野美奈子さん、岡田悦美さん、石塚孝子さんの5人から絵と作文が届きましたので紹介します。

## 雪祭り

清滝小学校六年

永野美奈子

雪祭りを開いてくださったおじさん、おばさん、どうもありがとうございます。

手が不自由でも、足が不自由でも、あんなにひどくつても、くじけずやるところを見て、とてもかわいそうになりました。私は、誰よりも誰よりもひどい人に会いました。お昼ご飯のとき私の前にその人はいました。だから一番がんばっているのがすぐわかりました。私は、手も足も自由に動かないから、勉強ぐらいは、一生けんめいやらなくては、と思いました。

はじめはなれないので、清滝小の人としか遊んでいませんでした。だんだんなれてくると知らない人にも声をかけて、みんなとすぐ友だちになりました。知らない人の中には、前に清滝小にいた人もいて、私たちを覚えていてくれました。とてもうれしくなりました。

またいつか雪祭りをすることがあったら、お手つだいをお願いしたいと思います。呼んでください。ぜひ、手をかして上げたいのです。ほんとうに、おじさん、おばさんありがとうございます。私も、もっと大きくなったらボランティア活動の仲間に入って、手つだっていきたいと思います。

## 雪祭り

清滝小学校六年  
岡田悦美

私は、雪祭りに行く前の日から、胸がドキドキしていました。バスが着いたしゆん間、私はびっくりしてしまいました。こんなに不自由な体をしているのに、この寒さに負けないで、がんばろうって遊んでいるのを見ると、私たちも負けてはいられません。私たちも負けてはいられなくなりました。私たちが遊んだり、お手つだいができたことは、すばらしい思い出として、心の中にいつまでも残ることでしよう。

私も、みな様に負けないうがなばっていききたいと思いました。できないことやむずかしいことになったら負けしないで、がんばろうと思いました。だから皆さんも負けないようにがんばってください。

中学校へ行っても、雪祭りのようなことがあったら、また、お手つだいをしたいと思います。呼んで呼んでください。喜んで参加したいと思っています。

ボランティア活動のおじさん、おばさんほんとうにありがとうございます。貴重な体験をさせてくださったことを感謝いたします。

ではお元気でいてください。さようなら。